

## かがわ機能性食品等開発研究会第4回シンポジウムの開催について

本県の食料品製造業界等において、今後、他産地との競争に打ち勝ち、活性化していくためには、より差別化が図られ、付加価値の高い商品開発が重要であることから、産学官が連携して機能性食品等の開発に資する事業を実施することを目的として、平成25年7月に「かがわ機能性食品等開発研究会」を設立しました。

この度、本研究会の第4回シンポジウムを次のとおり開催します。

記

**日時** 平成28年9月27日(火) 13時30分から16時30分  
**場所** サポートホール高松54会議室(高松シンボルタワー・ホール棟5階)  
**主催** かがわ機能性食品等開発研究会  
**共催** (公財)かがわ産業支援財団  
**後援** 香川大学、香川短期大学、産業技術総合研究所四国センター(予定)  
**内容**

**開会挨拶** かがわ機能性食品等開発研究会 会長 田村啓敏 13:30~13:40  
(公財)かがわ産業支援財団 理事長 大津佳裕

**講演** (座長:副会長 太田泰弘) 13:40~14:20

**演題** 「健康支援食品制度の創設に向けて」

**講師** (一財)四国産業・技術振興センター

産業振興部 部長 食産業プロジェクトリーダー 森 久世司 氏

**概要** 「健康支援食品普及促進協議会」を設立し、食品の機能性について「科学的根拠の存在」などを低コストで表示できる「健康支援食品制度」の創設に向けた取り組みを紹介していただきます。

**事例発表** (座長:副会長 太田泰弘) 14:20~14:50

**演題** 「小豆島で栽培した長命草を使った新製品開発」

**講師** 小豆島食材開発会議会長 片山俊朗 氏

**概要** ビタミンや食物繊維、ポリフェノールなどを豊富に含むとされる多年草「長命草」について、小豆島での栽培に成功した。この度、小豆島産長命草を使った新製品(4製品)が商品化されたので、この取組を紹介していただきます。



(休憩 14:50~15:00)

**特別講演** (座長:会長 田村啓敏) 15:00~16:20

**演題** 「機能性農産物の開発と機能性表示制度の活用」

**講師** 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

食品研究部門(旧 食品総合研究所)

食品健康機能研究領域長

山本万里 氏

**概要** 平成27年4月から始まった機能性表示食制度を紹介いただくとともに、農業・食品産業技術総合研究機構での機能性農産物の開発研究や農産物の機能性表示での問題点と対応策や機能性農産物を用いた機能性表示食品(ウンシュウミカン、べにふうき緑茶)の開発事例について紹介していただきます。

**閉会挨拶** かがわ機能性食品等開発研究会 副会長 吉原良一 16:20~16:30